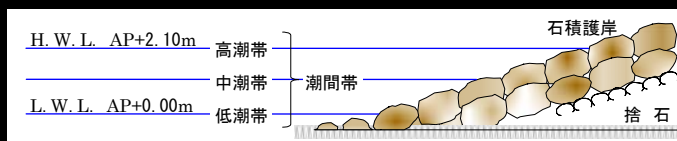


4. 生物



台風9号通過前後の潮間帯動物の確認状況 測線No.82

	台風9号通過前 H19年8月27日	台風9号通過後 H19年9月21日
高潮帯	7種: タマキビガイ、アラレタマキビガイ、マガキ、 イワフジツボ、シロスジフジツボ、タテジマフジツボ、 フナムシ	5種: タマキビガイ、マガキ、イワフジツボ、 シロスジフジツボ、タテジマフジツボ
中潮帯	8種: タマキビガイ、イボニシ、マガキ、イワフジツボ、 タテジマフジツボ、ヨーロッパフジツボ、フナムシ、 ヤドカリ類	12種: イボニシ、マガキ、イワフジツボ、シロスジフジツボ、 タテジマフジツボ、ヨーロッパフジツボ、スジエビ属、 ヤドカリ類、ケフサイガニ、ヒライソガニ、 トサカギンボ、チチブ属
低潮帯	11種: 尋常海面網、カンザシコガイ科、イボニシ、 アラムシロガイ、マガキ、ウスカラシオツガイ、 ヤドカリ類、ケフサイガニ、ナベカ属、 シマハゼ属、チチブ属	9種: カンザシコガイ科、イボニシ、マガキ、 ヤドカリ類、ケフサイガニ、シロボヤ、 トサカギンボ、シマハゼ類、チチブ属

57

測線No.82の潮間帯の状況

(台風通過後)

高潮帯～中潮帯

ゴミの打上げがみられるものの、潮間帯生物の生息状況に大きな変化は見られなかった。



↑
1工区高潮帯

タマキビガイ、イワフジツボ

← 1工区高潮帯～中潮帯

マガキ、イワフジツボ

58

測線No.82の潮間帯の状況

(台風通過後)

低潮帯

調査日は、海水の濁りが大きかったものの、マガキを主体とする潮間帯動物群集や、多数の魚類が確認され、生物の生息状況に大きな変化は見られなかった。



1工区低潮帯

石積上のマガキ、トサカギンポ

1工区低潮帯

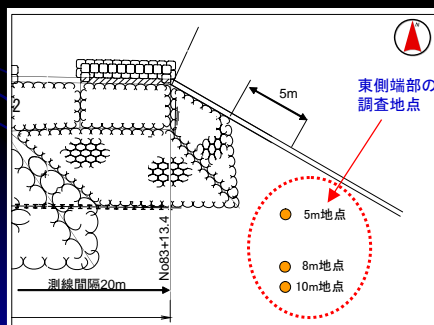
マガキ、チチブ属、トサカギンポ



59

台風9号通過前後の底生動物の確認状況 1工区東側端部

	台風9号通過前 H19年8月27日	台風9号通過後 H19年9月21日
5m地点	1種: アサリ	3種: アラムシロガイ、アサリ、ヤドカリ類
8m地点	4種: アラムシロガイ、アサリ、ヤドカリ類、ハゼ科	3種: アラムシロガイ、アサリ、ヤドカリ類
10m地点	5種: アラムシロガイ、ホンビノスガイ、アサリ、バカガイ、ハゼ科	1種: アサリ



底生動物の確認状況は、地点によってばらつきがあり、台風の通過前後で、一定の傾向はみられなかった。

60